



## 今年度のESDの重点目標（取組）

### 『学校と地域の関りを活性化させる』

#### 【令和5年度 ESD 実践報告】

##### 01 ちょボラ



八千代中の伝統行事「ちょボラ（生徒会主催による奉仕活動）」を行い、校舎の清掃活動やグラウンドの草抜きなどボランティア活動をおこないました。200名をこえる生徒が自主的に参加し、SDGsの目標の一つである陸の豊かさについて考えました。

##### 02 地域との交流



八千代中では一昨年度から、「学校と地域の関りを活性化させる」ことを重点目標としてESDに取り組んでいます。今年度は、地域の夏祭りや防災訓練を八千代中で行い、生徒がボランティアとしてお手伝いしたり、1年生の総合学習では八千代市社会福祉協議会を招いて地域の防災について学習したりと、地域とのつながりを意識した活動を行っています。八千代中と地域の関りを活性化させ、地域とのつながりの中で学ぶことで、持続可能な社会づくりのための課題解決に必要な、「他者と協力する力」や「つながりを尊重する態度」、「進んで参加する態度」をさらに伸ばしていきたいと考えています。

##### 03 八中をより良くする会



今年度から「八中をより良くする会」を発足しました。生徒会執行部を中心に、学校にあるさまざまな決まりについて、先生と生徒が一緒になって考えながら意見を出し合って改善しています。今年度は主に服装について取り上げて、ジェンダーについて考え、新しい制服の検討を行いました。

##### 04 専門委員会によるキャンペーン



SDGsに関する活動を、全校生徒に活動を広げるために、SDGs週間を設定して、各専門委員会がSDGsに関することを調べて放送をしました。また、保健委員会による残食ゼロキャンペーンや、図書委員会によるSDGs関連書籍の紹介、環境委員会によるペットボトルキャップ回収などを行い、全校でSDGsへの理解を深めました。

《ちょボラの様子》



《防災訓練》



《ペットボトルキャップの回収》

